

第一号議案 平成21年度事業報告、収支決算報告及び各賞受賞報告

平成21年12月15日 19 5 2,100

平成21年2月15日 19 6 2,100

平成21年度事業報告

I. 事業の状況

(1) 研究発表会、学術講演会、報告会等の開催（定款5条1号）

1) 平成21年度春季大会

平成21年5月16日（土）～17日（日）

於：城西大学

大会実行委員長：福島和伸（城西大学）

テーマ「アジアの発展と人材育成の共同化」

2) 平成21年度秋季研究大会

平成21年11月7日（土）～8日（日）

於：愛知工業大学

テーマ「ものづくりと知的財産管理」

大会組織委員長：伊藤 雅（愛知工業大学）

(2) 会誌その他の図書刊行（定款5条2号）

○日本経営工学会論文誌（Journal of Japan Industrial Management Association）

Vol.60, No.1～No.6, No.3E, No.6E を発行した。

発行年月	巻号	発行部数
平成21年4月15日	60 1	1,800
平成21年6月15日	60 2	1,800
平成21年8月15日	60 3,3E	1,800
平成21年10月15日	60 4	1,800
平成21年12月15日	60 5	1,800
平成22年2月15日	60 6.6E	1,800

全般論文2件、技術論文23件、提案論文3件、事例研究1件、原著論文1件を収録した。

○経営システム（Communications of JIMA）

Vol.19, No.1～6 を発行した。

発行年月	巻号	発行部数
平成21年4月15日 19	1	2,100
平成21年6月15日 19	2	2,100
平成21年8月15日 19	3	2,100
平成21年10月15日 19	4	2,100

(3) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款5条3号）

平成21年度 学会賞・論文賞・論文奨励賞・特別賞報告

○学会賞

高橋 勝彦（たかはし かつひこ）（広島大学）

対象業績：「かんばん方式を中心とした生産管理・制御分野の研究及び技術の進歩発展への貢献」

推薦理由

<「日本経営工学会論文誌」掲載論文>

1. 多段階生産在庫システムにおける、予測誤差とダウンタイムが、生産指示量変動および在庫量変動に及ぼす影響について、36(2), 114-119 (1985)
2. 生産指示量と実生産量の差異を調整する生産指示方式の特性解析：生産在庫システムにおいて、生産量変動・在庫量変動を制御する方式について(第1報), 37(2), 80-85 (1986)
3. 調整位置の違いによる生産能力の影響の解析：生産在庫システムの生産量変動・在庫量変動を抑制する方式について(第2報), 37(4), 251-256 (1986)
4. 調節位置の違いによるダウンタイムの影響の解析：生産在庫システムにおいて、生産量変動・在庫量変動を制御する方式について(第3報), 38(5), 294-299 (1987)
5. 生産在庫システムにおける在庫量変動のシミュレーション解析, 42(1), 15-22 (1991)
6. 目標在庫量による生産量変動・在庫量変動の制御：生産在庫システムにおいて、生産量変動・在庫量変動を制御する方式について(第4報), 42(2), 82-87 (1991)
7. 生産工程内の要因に対する引張り型生産指示方式の特性解析, 42(5), 352-358 (1991)
8. 傾向変動を伴う需要系列に対する生産指示方式の特性解析, 44(1), 64-70 (1993)
9. 生産在庫システムにおけるサービス率のシミュレーション解析, 44(2), 88-93 (1993)
10. サービス率を満足する安全在庫量の設計に関する研究, 45(3), 252-257 (1994)
11. 生産工程のアンバランスに対する生産指示方式の特性解析, 46(3), 204-211 (1995)
12. かんばん方式における指示遅延の効果, 46(5), 467-475 (1995)
13. かんばん枚数決定問題へのシミュレーションアプローチ, 47(6), 402-411 (1997)
14. 適応型かんばん方式に関する研究, 48(4), 159-165 (1997)
15. 指示方式の動的切替えに関する研究, 50(3), 131-138 (1999)
16. かんばん枚数の配分を考慮した適応型かんばん方式, 50(5), 333-340 (1999)
17. ジャストインタイム指示方式の特性比較, 50(6),

- 371-380 (2000)
18. 需要の平均と分散の変化に対する適応型かんばん方式, 51(3), 203-212 (2000)
 19. ニューラルネットワークによる適応型かんばん方式, 52(1), 3-10 (2001)
 20. 適応型かんばん方式の分散制御, 53(4), 302-310 (2002)
 21. 在庫実績に基づく適応型かんばん方, 54(3), 160-167 (2003)
 22. かんばん方式の研究と課題, 57(2), 89-100 (2006)
 23. 動的なラインバランスとバッファサイズの設定による需要の非定常変動への適応, 57(4), 278-288 (2006)

高橋勝彦氏は、20年以上の長きに渡り、日本発の代表的生産管理技術である“かんばん方式”の特性解析、改良、応用に関する研究を推進し、現場で生み出された手法を学術的研究対象としてモデル化することにより、他への適用展開にあたって有用な数多くの知見を提供してきた。これらの成果は、日本経営工学会論文誌をはじめとして、*International Journal of Production Research*、*International Journal of Production Economics*、*European Journal of Operational Research*、*Production Planning and Control* などの代表的な国際的学術雑誌に数多く発表されている。最近では、“かんばん方式”に関する研究動向や課題、将来展望を包括的に整理した調査研究を発表するなど、本分野の第一人者として活躍されている。

高橋氏は、これまでに日本経営工学会の理事を第27期、第28期と連続して務められ、現在は第30期の監事として学会の発展・運営に尽力されている。国際的には、*Production Planning and Control* などの国際的学術雑誌の編集や APIEMS の役員を務め、我が国の経営工学分野の国際化に大きな貢献をしている。

以上のような、高橋勝彦氏のこれまでの“かんばん方式”を中心とした生産管理・制御分野の研究及び技術の進歩発展への貢献は、経営工学の発展に大きく貢献するものであり、ここに、日本経営工学会学会賞に推薦する。

○論文賞

- 1) 佐藤 知一 (さとう ともいち) (日揮)

対象論文：Risk-based Project Value Analysis: A New Theoretical Framework for Project Management, Vol.59, No.6,

pp437-442

推薦理由

本論文では、投資リスクを考慮に入れたもとで、プロジェクトの投資価値を評価するための基本フレームワークを提案している。そこでは、まず、経済性の側面からプロジェクト評価を行う際に不可欠となる3つの基本課題（プロジェクトに投資を行うべきか、プロジェクト評価を行う際にリスクをどう考慮すべきか、プロジェクトの中でキーとなる活動の貢献度をいかに評価すべきか）を提示した上で、この3つの課題に対して適正な答えを導き出すためのRPV(Risk-based Project Value)という概念を提案している。この定義式のもと、従来のDCF(Discounted Cash Flow)法やROA(Real Option Approach)、VaR(Value at Risk)等との対比を行い、特に、RPVとDCF法におけるNet Present Valueとの関係性について数理的な考察を行っている。さらに、論文内では、いくつかの基本的な数値例および、より実務を想定した数値例を用いて、本論文で提案するRPVの有効性について、その検証を実施している。

本論文は、投資プロジェクトを経済性の側面から評価する問題に対して、新たなフレームワークを提案しており、学術的な側面からの貢献のみならず、実務面への応用の可能性が十分に期待できる。以上のことより、本論文を本学会表彰規定に定める論文賞に値するものと評価し、ここに推薦する。

- 2) 林 滋 (はやし しげる) (東京工業大学)

比嘉 邦彦 (ひが くにひこ) (東京工業大学)

対象論文：Analysis of Differentiating Factors among Trust and Value Stages in the e-Commerce Growth Process, Vol.60, No.3E, pp.191-196

推薦理由

本論文では、e-コマースにおける顧客の成長過程に対し、著者らが過去に提案したモデルについて、アンケート調査結果から、その妥当性を検証している。

このモデルでは、顧客のe-コマースにおける購買行動は、販売サイトへの信頼性(trust)と有用性(value)という相互に

影響し合う二つの要因から決定され、見込み客、初回購買者、不定期購買者、反復購買者、VIP ユーザというステージを顧客が成長していく過程で、信頼性と有用性が3段階で増大するとしているものである。

本論文では、7万人のユーザに対しメールマガジンでアンケート調査を行い、508の有効サンプルを得て、各ステージでの信頼性と有用性をリッカートの7段階スケールで測定している。その上で、平均値の差の多重比較を行い、信頼性と有用性の構成要因にモデルに想定された差異がステージ間であることを実証している。

本研究はeコマースの成長に関し俯瞰的成長モデルを与えており、eコマースビジネスやユーザの成長過程を把握するのに有用と考えられる。また、顧客のステージアップに必要な信頼性と有用性の構成要因を特定しているため、顧客の成長を計画・評価するツールとしても有用性がある。

以上の点から、本論文は経営工学、特に、事業創造分野の学術的、実践的課題に応じており、実施上の効果も期待できる内容であることから、本学会論文賞に相応しいものとして推薦する。

○論文奨励賞

1) 山中 仁寛 (やまなか きみひろ) (首都大学東京)

対象論文：色覚異常者のためのWEBアクセシビリティの確保と健常者の嗜好性、Vol.60, No.1, pp.40-47

推薦理由

本論文では、色覚異常者のWEBアクセシビリティと健常者の嗜好満足度を確保したWEBページ構築のための、前景色(文字色)と背景色の組み合わせについて、二種類の実験により検証を行い、その方向性を示している。一つ目の実験では、色覚異常者にとってのWEBアクセシビリティの要因を割り出しており、その結果を受けて、二つ目の実験では、色覚異常者にとってWEBアクセシビリティが確保された条件下で、健常者の嗜好満足度を評価する実験を行っている。いずれの実験においても、被験者の評価は主観的な判断であるものの、嗜好性を評価する実験では、官能検査法の一つである一対比較法に従った実験パラダイ

ムを用いており、被験者の主観的な判断を確率基準での客観的な評価として導いている。この論文で得られた成果として、背景色と文字色の明度差が最も可読性に影響を与えるということ、また、WEBアクセシビリティが確保された条件下で、黄色・黄緑色系の色相を文字色に、青色・紫色系の色相を背景色に設定した場合に、健常者の嗜好性が向上することが示唆されており、新たな観点でのWEBアクセシビリティの具体的な指針を示している。

近年の急速な高齢化などの社会背景に伴い、WEBアクセシビリティは現在注目される分野でもあり、この論文の中で述べられている内容・手法は、今後様々な展開や応用が期待される。以上のような理由からこの論文は平成21年度論文奨励賞として相応しいものであり、ここに推薦する。

2) 竹本 康彦 (たけもと やすひこ) (県立広島大学)

対象論文：不適合品による不確実性の在庫システムへの影響、Vol.60, No.5, pp.249-258

推薦理由

本論文では、不適合品の混入に伴う不確実性による在庫システムの影響について検討している。定期発注方式と定期補充方式の場合に、不適合品の混入が与える在庫システムへの影響を、モデルを構築・解析することにより調査し、その結果、不適合品の混入に伴い、定期発注方式では発注量の増加、定期補充方式では補充点の上昇がみられること、また両方式において費用が不適合品の混入があった場合には、それがなかった場合に比べ減少することがないことなどを示した。

従来の研究では、在庫システムへの経済的運用法の提案が主であったのに対し、本論文は不適合品の混入に伴う不確実性による在庫システムの影響に注目し解析している点が評価できる。また今後の発展も期待できる。

以上のことから、本論文は経営工学、特に在庫管理の学術的、社会的課題に応じており、また今後の発展を期待でき、本学会表彰規定に定める論文奨励賞に値するものと認め、ここに推薦する。

3) 平岩幹彦 (ひらいわ みきひこ) (名古屋工業大学)

対象論文 : Analysis of a Single Stage Production/Inventory System with Advance Demand Information、
Vol.59, No.6, pp.477-486

推薦理由

本論文は、単段階多期間単品生産在庫システムを対象とし、需要の到着率が λ で、生産在庫システムの平均加工時間が μ である待ち行列モデルを用いて、利益(売上一資材購入コスト一在庫保持コスト一バックオーダーコスト)を最大にする最適生産指示時刻および最適補充水準を求めたものである。研究の特徴としては、納品の時刻が事前に分かっている需要に対して、注文が到着してから一定期間を置いて生産した方が利益を大きくすることができる点である。また、需要の到着率が需要の納期に依存している点もモデルの汎用性を高めており、2つの命題と1つの定理の証明も評価されるべき点である。特に、到着した注文を必ずしも直ちに処理しない点、また、製品タイプによって納期や加工時間が異なるケースが多い点に注目して確率分布を用いてモデル化した点においては、今までの待ち行列モデルとは一味違った醍醐味があり、実践的にもその応用価値があると言える。

以上のことから、本論文は経営工学、特に多段階生産在庫システムの学術的研究に貢献しており、また今後の発展も期待でき、本学会表彰規定に定める論文奨励賞に値するものと認め、ここに推薦する。

○特別賞 経営システム賞

秋庭 雅夫 (あきば まさお) (東京工業大学名誉教授)

対象業績 : 連載「経営のための IE」、経営システム誌、Vol.18, No.6 (2009年2月号) から Vol.19, No.5 (2009年12月号)。連載期間は Vol.18, No.5 から Vol.19, No.6

推薦理由

秋庭雅夫氏による連載「経営のための IE」は、「経営システム」誌第18巻第5号より第19巻第6号まで、2009年の全ての巻号を含む計8回に亘って連載されたものである。この連載は、秋庭氏が主に「日本経営工学会誌」を中

心に提案した研究について、さらに自身が中心となって産学連携を行い、企業内で実践的に展開していった過程を紹介することを目的としている。その内容は、主に前半では品質管理等の手法に基づき顧客満足向上度を定量化すること、そしてそれを製品設計の方針にどのように反映させるのかということに焦点を当てている。一方後半では、顧客満足向上を図りつつも、TPマネジメントを通じて、どのようにして原価削減、利益創出の経営目標を達成させるのかという点について述べている。実践の対象となった企業は東芝、デンソーなど国内大手メーカーから、サムソンをはじめとする海外企業まで極めて多岐にわたっている。加えて、海外での講演・出版等、国際的な活動についても多々紹介されており、いずれも経営工学における氏の貢献の大きさを示すものである。

初回で「経営工学では、経営目的に沿って具体的に量的に目指す位置を示す経営目標を設定する必要がある」と述べられている通り、ここでは経営活動における目標とそれを達成させるための方法が経営工学の手法を用いて全て定量化され、そしてそれらが「見える化」されることで、企業内の共通理解が進み、経営目的の実現が図られるのだということを目の当たりにすることができる。このことは、IEを始めとする経営工学の基本分野に関する今後の研究の指針を与えるのみならず、恐らく多くの会員諸氏が悩んでおられるであろう「研究成果を実務に結びつけるには何を考え、どのようにしたら良いのか?」という基本命題に対して、その解決のための大きな糸口を提供するものであると考えられる。

以上のように、本連載は JIMA のみならず今後の我が国の経営工学そのものの発展のために一つの視座をあたえるものであり、経営システム賞に値するものとしてここに推薦する。今回の表彰が、大学人、企業人、学生を問わず、会員諸氏の今後の更なる活発な研究・普及活動の動機づけとなっていればと期待する次第である。

○特別賞 経営工学実践賞

田村 豊 (たむら ゆたか) (住友金属工業)

対象業績 : 当所における間接部門効率化活動、日本経営工

学会平成 21 年度秋季研究大会（2009 年 11 月 8 日、愛知工業大学）

推薦理由：

住友金属工業(株)はかねてより IE、OR などの経営工学の実践に積極的に取組み、合理化・効率化の進んだ会社として広く知られている。田村氏が IE 室長に就任した 2001 年からは、IT 活用による会議の完全ペーパーレス化、業務の電子ワークフロー化、営業支援システムの開発などに取組み、以来、現在に至るまで継続的な改善活動を展開して大きな成果をあげてこられた。その主な成果を集約すれば、①資料コピー枚数削減（年間約 30%削減）、②間接業務時間の削減（間接工数約 25%削減）、③事務機器の撤去（空きスペース 20%捻出）、④事務リードタイムの削減、⑤本社部門への波及などであり、これらの成果は IE レビューや各種講演会等で公表されている。

JIMA 平成 21 年度秋季研究大会では、関西支部企画特別セッションー経営工学の実践ーの中で、上記の 8 年間における取組みについて紹介され、参加者に大きな感銘を与えた。その結果、経営システム誌編集委員会から同セッションにおける他の発表者と共に連載寄稿の依頼を受け、平成 22 年 6 月号に掲載が予定されている。

以上のような同氏の業績は、日本経営工学会が定める経営工学実践賞に極めて相応しいものであり、ここに候補として強く推薦する。

関連業績：

日本インダストリアル・エンジニアリング協会発行の「IE レビュー」Vol.48, No.1 に掲載された田村氏の単著論文「間接部門の業務効率化」が、2006 年度関西 IE 協会論文 優秀賞を受賞されている。また、2008 年 6 月には(株)日本能率協会主催のものづくり革新シンポジウムで「製鋼所における間接部門効率化活動」のテーマで講演され、2004 年 11 月には(株)日本鉄鋼連盟 IE システム事例研究会において「製鋼所におけるスタッフ生産性向上活動」のテーマで講演されるなど、対外的にも勢力的に活動され、IT 活用による間接部門の業務効率化活動の普及にも尽力されている。

○優秀学生賞

氏名	大学名	学部学科名
南 陽子	青山学院大学	理工学部 経営システム工学科
馬 斯宇	足利工業大学	工学部 システム情報工学科
注連啓文	大阪工業大学	工学部技術 マネジメント学科
槐島良太	大阪府立大学	工学部 知能情報工学科
杉山 将	岡山大学	工学部 システム工学科
國谷孝一	神奈川大学	工学部情報システム 創成学科
南野一斗美	金沢工業大学	情報学部 情報経営学科
豊岡康彦	関西大学	工学部システム マネジメント工学科
八木 翔	近畿大学	工学部情報システム 工学科
徳永一毅	九州東海大学	応用情報学部情報 マネジメント学科
平賀友浩	慶応義塾大学	理工学部管理工学科
村野真悟	成蹊大学	理工学部情報科学科
宮川隼人		理工学部エレクトロ メカニクス学科
高山比福	摂南大学	工学部マネジメント システム工学科
林 康治	玉川大学	工学部マネジメント サイエンス学科
岩崎大祐	千葉工業大学	社会システム科学部 プロジェクト マネジメント学科
會田 巖		社会システム科学部 情報科学科
吉井芳樹	電気通信大学	電気通信学部 システム工学科
浅原惇希	東京工業大学	工学部 経営システム工学科
菅原 慶太郎	首都大学東京	システムデザイン 学部経営システム デザインコース
藤澤琢磨	東京理科大学	理工学部経営工学科
黒岩 亮	長崎総合科学 大学	工学部 経営システム工学科
伊藤陽一	名古屋 工業大学	第一部都市社会学 科経営システム系 プログラム
三浦和真	日本大学	生産工学部 マネジメント工学科
福本勇規	広島大学	工学部第二類 システム工学課程
三好智子	福岡工業大学	情報工学部システム マネジメント学科

鹿島健太	法政大学	工学部経営工学科
鈴木崇也	東京都市大学	知識工学部 経営システム工学科
中野夏輝		環境情報学部 環境情報学科
中村聡美	岩手県立大学	ソフトウェア 情報学部
河合雅文	早稲田大学	創造理工学部 経営システム工学科

以上 31 名

(4) 調査、研究、見学及び視察（定款 5 条 4 号）

支部及び研究部会を通して以下の通り活動した。

支部活動

1. 北海道支部

－北海道

支部長：藤田勝康（北海道工業大学）

監 事：三上行生（北海道工業大学）

奥田和重（小樽商科大学）

事務局：〒006-8585

札幌市手稲区前田 7-15-4-1

北海道工業大学未来デザイン学部人間社会学科内

事務局担当者名 藤田勝康

TEL：011-688-2303

FAX：011-681-3622

E-mail：fujita@hit.ac.jp

① 平成 21 年度支部総会

日 時：平成 21 年 11 月 28 日(土) 13:00～

場 所：大学共同利用施設 ACU 小研修室 I

1) 議題

- (1) 平成 20 年度事業報告及び収支報告
- (2) 平成 20 年度収支決算報告及び監査報告
- (3) 平成 21 年度事業計画案及び収支予算案
- (4) 研究会（特別講演会）

講演者：横山真一郎氏（東京都市大学知識工学部経営システム工学科教授、プロジェクトマネジメント学会会長）

テーマ：「経営工学とプロジェクトマネジメント」

②支部所属会員数（平成 20 年 3 月末）

正会員数 18 名、名誉会員数 0 名、

学生会員数 0 名、賛助会員数 0 社

2. 東北支部

－青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島

支部長：郭偉宏（秋田県立大学）

監 事：横山雅夫（福島大学）

星野満博（秋田県立大学）

事務局：〒015-0055

秋田県由利本荘市土谷字海老の口 84-4

秋田県立大学 システム科学技術学部

経営システム工学科内

事務局担当者名 郭偉宏

Tel 0184-27-2171

Fax 0184-27-2189

E-mail ikou_kaku@akita-pu.ac.jp

<http://www.akita-pu.ac.jp/system/mse/ie/kaku/jima/>

① 平成 21 年度支部総会

日 時：平成 21 年 6 月 20 日（土）

13：30～14：30

会 場：八戸大学・八戸短期大学総合研究所

出席者：12 名（うち委任状 4 名）

1) 議題

- (1) 平成 20 年度事業報告及び収支報告
- (2) 平成 20 年度収支決算報告及び監査報告
- (3) 平成 21 年度事業計画案
- (4) 平成 21 年度支部予算案
- (5) その他

2) 特別講演

日 時：平成 21 年 6 月 20 日（土）

会 場：八戸大学・八戸短期大学総合研究所

題 名：みなと八戸の将来像

講 師：服部 昭（八戸大学教授）

参加者：8 名

② 運営委員会（支部役員会・幹事会）

1) 第 1 回

日 時：平成 21 年 6 月 20 日（土）

13：30～14：30

会 場：八戸大学・八戸短期大学総合研究所

出席者：8 名（うち委任状 4 名）

2) 第2回

日 時：平成22年3月1日(月)

12:00～13:00

会 場：仙台ソフトウェアセンター会議室

出席者：8名(委任状2名を含む)

③ 定例セミナー

日 時：平成22年3月13日(土)

PM13:00～15:30

会 場：秋田県立大学

題 名：数字からみる秋田

講 師：佐藤文一(秋田県立大学客員教授)

参加者：50名

④ 平成21年度修論・卒論論文発表会

日 時：平成22年3月1日(月)

13:00～16:00

会 場：仙台ソフトウェアセンター会議室

発表件数：12件

参加者：30名

⑤ 支部所属会員数(平成22年3月末)

正会員数 39名、学生会員数7名、賛助会員数 0社

3. 北関東支部

一埼玉、栃木、群馬

支部長：塚越 清(足利工業大学)

副支部長：関 庸一(群馬大学)

辻村 泰寛(日本工業大学)

川中子 敬至(足利工業大学)

佐々木 正仁(足利工業大学)

事務局：佐々木 正仁(足利工業大学)

足利工業大学システム情報工学科内

〒326-8558 栃木県足利市大前町268-1

Tel 0284-22-5698 Fax 0284-64-1071

E-mail sasaki@ashitech.ac.jp

支部ホームページアドレス：

<http://www.jiminet.jp/office/branch/kita-kanto/index.htm>

① 支部総会

日時：平成22年3月13日(土)12:30～

会場：足利工業大学 多目的ホール

出席者：26名 委任状：9名 定足数：24名

議題：

平成20年度収支決算報告および監査報告

平成21年度支部事業報告および収支報告

平成22年度支部事業計画および支部予算案

その他

② 経営工学定例セミナー

日時：平成22年3月13日(土)13:10～14:10

会場：足利工業大学 多目的ホール

題目：製菓関連業界における品質管理・品質保証について

講師：(株)大協精工 樋口氏

参加者：26名

③ 卒業論文発表会

日時：平成22年3月13日(土)14:20～16:15

会場：足利工業大学 多目的ホール

発表件数 7件、参加者 20名

懇親会：足利工業大学多目的ホール 参加者：24名

④ 見学会

日時：平成22年3月24日(水)13:00～14:30

会場：(株)大協精工 羽田第一工場

参加者：10名

⑤ 運営委員会

(1) 第1回

日時：平成22年1月23日(土)12:30～13:00

会場：足利工業大学 多目的ホール

出席者：6名

(2) 第2回

日時：平成22年3月13日(土)12:00～12:30

会場：足利工業大学 多目的ホール

出席者：8名

⑥ 支部会員状況

平成22年3月現在

正会員数96名、学生会員数15名、賛助会員数 0社

4. 東関東支部

ー千葉、茨城

支部長：堀江 良典（日本大学）

副支部長：片山 直登（流通経済大学）

堀内 俊幸（千葉工業大学）

監 事：佐野 利男（千葉工業大学）

平川 保博（東京理科大学）

事務局：〒275-0016 千葉県習志野市泉町 1-2-1

日本大学 生産工学部

マネジメント工学科内

事務局担当者名 飯沼 守彦

TEL：047-474-2604

FAX：047-474-2619

E-mail：iinuma.morihiko@nihon-u.ac.jp

<http://www.jimanet.jp/office/branch/higas>

[hi-kanto/index.html](http://www.jimanet.jp/office/branch/higas/hi-kanto/index.html)

① 平成 21 年度支部総会

日 時：平成 21 年 6 月 26 日（金曜日）

18：30～19：00

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス 7 号館 7 階

プロジェクトマネジメント学科会議室

出席者：55 名（委任状 43 名を含む）

1) 議題

(1) 平成 20 年度事業報告

(2) 平成 20 年度収支決算報告

(3) 平成 21 年度事業計画案

(4) 平成 21 年度予算案

(5) 役員改選

(6) その他

2) 懇親会

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス 7 号館 7

階プロジェクトマネジメント学科会議室

参加者：12 名

② 運営委員会

日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土曜日）

12：00～12：30

会 場：流通経済大学 新松戸キャンパス 1104 教室

出席者：10 名

③ 定例セミナー

学生論文中間検討会の特別講演として実施

日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土曜日）

15：50～16：50

会 場：流通経済大学 新松戸キャンパス 302 教室

題 名：ERP パッケージ改革のために

講 師：手島 歩三（特定非営利活動法人 技術データ

管理支援協会）

参加者：54 名

④ 平成 21 年度学生論文中間検討会

日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土曜日）

13：00～15：30

1) 発表会

会 場：流通経済大学 新松戸キャンパス

301・302 教室

発表件数：12 件

参加者：54 名

2) 懇親会

会 場：流通経済大学 新松戸キャンパス

学生食堂

参加者：54 名

⑤ 支部所属会員数（平成 22 年 3 月末）

正会員数 104 名、名誉会員数 2 名、

学生会員数 27 名、賛助会員数 1 社

5. 西関東支部

ー神奈川県、東京都、山梨県

支部長：野渡正博（玉川大学）

副支部長：河野宏和（慶應義塾大学）

菅野敏彦（富士通（株））

大場允晶（日本大学）

監 事：大野高裕（早稲田大学）

渡辺一衛（成蹊大学）

事務局：〒194-8610

町田市玉川学園 6-1-1

玉川大学工学部マネジメントサイエンス学科内

事務局担当者名 小酒井正和
TEL : 042-739-8470
FAX : 042-739-8858
E-mail : kozakai@eng.tamawaga.ac.jp
<http://www.jimanet.jp/branch/nishi-kanto/>

⑥ 平成21年度支部総会

日 時 : 平成21年4月18日 (土曜日)
16:00~18:00

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

出席者 : 281名 (委任状263名を含む)

1) 議題

- (1) 平成20年度事業報告及び収支報告
- (2) 平成20年度収支決算報告及び監査報告
- (3) 平成21年度事業計画案及び収支予算案
- (4) 支部役員選出の件
- (5) その他

2) 懇親会

会 場 : 日本大学

参加者 : 16名

② 運営委員会

1) 第1回

日 時 : 平成21年6月6日 (土曜日)
14:00~15:30

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

出席者 : 10名

2) 第2回

日 時 : 平成21年9月19日 (土曜日)
14:00~15:30

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

出席者 : 12名

3) 第3回

日 時 : 平成21年12月12日 (土曜日)
14:00~15:30

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

出席者 : 10名

③ 定例セミナー

第1回人材育成研究会

日 時 : 平成21年6月6日 (土曜日)
16:00~18:00

会 場 : 日本大学経済学部3号館
13階会議室3

題 名 : 日立液晶事業における継続的な技術進化の工夫

講 師 : 矢野知隆 ((株)日立ディスプレイズ
事業改革本部長)

参加者 : 16名

第2回人材育成研究会

日 時 : 平成21年9月19日 (土曜日)
16:00~18:00

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

題 名 : 中国モノづくり事情と日本技術者
のあるべき姿

講 師 : 須田康徳 (プロステージコンサル
タンツ代表)

参加者 : 15名

第3回人材育成研究会

日 時 : 平成21年10月24日 (土曜日)
16:00~18:00

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

題 名 : 夢とロマンにチャレンジ!!—明日の経営戦略を目指して—

講 師 : 植草進 ((財)千葉県産業振興センター
—経営支援部 参事)

参加者 : 10名

第4回人材育成研究会

日 時 : 平成21年12月12日 (土曜日)
16:00~18:00

会 場 : 日本大学経済学部3号館4階会議室

題 名 : 万事を益とする積み重ねの日々

講 師 : 川村清治 ((株)タチエス 取締役
常務執行役員)

参加者 : 15名

第5回人材育成研究会

日 時：平成22年2月20日（土曜日）

16:00～18:00

会 場：日本大学経済学部3号館4階会議室

題 名：ロジスティクスの進化と課題

講 師：高橋輝男（早稲田大学名誉教授）

参加者：24名

④ 第10回学生論文発表会

1) 発表会

日 時：平成22年2月27日（土曜日）

13:00～17:30

会 場：首都大学東京日野キャンパス

2号館

発表件数：39件

参加者：105名（教員26名、学生79名）

2) 懇親会

会 場：首都大学東京日野キャンパス

学生会館

参加者：80名

⑤ 見学会

日 時：平成21年8月31日（月曜日）

13:00～18:00

会 場：クノール食品株式会社中部事業所

日 時：平成21年9月1日（火曜日）

10:00～15:00

会 場：シャープ株式会社亀山工場

参加者：24名（教員12名、学生12名）

⑥ 第6回 国際学会発表研修会

1) 発表会

日 時：平成21年6月27日（土曜日）

13:40～17:30

会 場：日本大学経済学部

アドバイザー：山田 峰子氏

（(財) 海外子女教育振興財団）

オーガナイザー：大場允晶（日本大学）

丸山友希夫（BIRC）

山田哲男（東京都市大）

発表件数：3件

参加者：24名

⑦ ユースプロジェクト「六大学ゼミ交流会」

1) 発表会

日 時：平成21年10月2日（土曜日）

13:00～18:15

会 場：玉川大学工学部（8号館）

発表件数：7件

参加者：50名

2) 懇親会

会 場：玉川大学朔風館食堂

参加者：50名

⑧ 支部所属会員数（平成22年3月末）

正会員数 574名、名誉会員数 15名、

学生会員数 144名、賛助会員数 9社

6. 中部支部

—愛知県、岐阜県、三重県、静岡県

支部長：伊藤 雅（愛知工業大学）

副支部長：高木基雄（トヨタ自動車株式会社）

中出康一（名古屋工業大学）

監 事：福田康明（名城大学）

大濱慶和（愛知産業大学）

事務局：〒456-0058

名古屋市熱田区六番二丁目2番1号

株式会社名古屋化学工業所 OA 事業部内

事務局担当者名 萩原彰一

TEL：052-652-5631

FAX：052-652-5632

E-mail：jima@nkk-net.jp

<http://www.nkk-net.jp/jima-chubu/>

① 平成21年度支部総会

日 時：平成21年4月27日（月）

16:00～16:45

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス講義室1

出席者：90名（委任状66名を含む）

1) 議題

(1) 平成20年度支部事業報告

(2) 平成 20 年度支部決算報告及び監査報告

(3) 平成 21 年度支部事業計画

(4) 平成 21 年度支部予算審議

(5) 平成 21 年度支部役員人事

(6) その他

2) 懇親会

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス 多目的室

参加者：16 名

② 運営委員会（支部役員会・幹事会）

第 1 回

日 時：平成 21 年 4 月 27 日（月）

15：00～15：45

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス 講義室 1

出席者：9 名

第 2 回

日 時：平成 21 年 5 月 20 日（水）

18：15～19：40

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス ゼミ室 3

出席者：11 名

第 3 回

日 時：平成 21 年 9 月 10 日（木）

18：15～20：15

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス ゼミ室 3

出席者：11 名

第 4 回

日 時：平成 22 年 1 月 19 日（火）

18：30～19：10

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス ゼミ室 3

出席者：8 名

第 5 回

日 時：平成 22 年 3 月 25 日（木）

18：15～19：30

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス ゼミ室 3

出席者：13 名

③ 定例セミナー

第 1 回

日 時：平成 21 年 4 月 27 日（月）

16：45～17：50

会 場：愛知工業大学 本山キャンパス 講義室 1

題 名：部品も意匠権の保護対象

—知的財産権による権利化は特許権だ

けではなく意匠権も—

講 師：樋口武尚（Vesta 国際特許事務所 代表）

参加者：23 名

第 2 回

日 時：平成 22 年 2 月 22 日（月）

16：20～17：20

会 場：名古屋工業大学 2 号館 3 階 I2 教室

題 名：トヨタ生産方式（TPS）と人財づくり

講 師：藤井春雄（株式会社経営技術研究所 代表取締役）

参加者：17 名

④ 課題別研究会（事例研究会）

第 1 回

日 時：平成 21 年 7 月 8 日（水）

14：00～15：00

会 場：株式会社豊田自動織機長草工場 会議室

題 名：プレス～ボデー間の物流改善

講 師：金子茂博（株式会社豊田自動織機生産管理部生産調査室）

参加者：27 名

第 2 回

日 時：平成 22 年 3 月 3 日（水）

14：05～14：50

会 場：三菱電機株式会社名古屋製作所 FC

コミュニケーションセンター4階Cホール

題 名：改善サイクルの高速化を支援するツール

e-F@ctory

講 師：伊藤恭敏（三菱電機株式会社名古屋製作所生産システム推進部）

参加者：29 名

⑤ 平成 21 年度(社)日本経営工学会秋季研究大会

大会テーマ：ものづくりと知的財産管理

特別講演

日 時：平成 21 年 11 月 7 日（土）
13：00～14：00
会 場：愛知工業大学 10 号館 2 階 2210 大講義室
題 名：知財戦略と事業戦略・研究開発戦略の
関わり
講 師：嶋野邦彦（特許庁総務部企画調査課）
参加者：70 名
特別事例発表

日 時：平成 21 年 11 月 7 日（土）
14：10～15：10
会 場：愛知工業大学 10 号館 2 階 2210 大講義室
題 名：デンソーの知財戦略
講 師：碓氷裕彦（株式会社デンソー知的財産部）
参加者：70 名

⑥ 中部支部研究発表会（学生論文発表会含）

1) 発表会

日 時：平成 22 年 2 月 22 日（月）
10：30～16：00
会 場：名古屋工業大学 2 号館 3 階 12 教室
発表件数：12 件
参加者：32 名

2) 懇親会

会 場：名古屋工業大学 2 号館 11 階ラウンジ
参加者：19 名

⑦ 見学会

第 1 回

日 時：平成 21 年 7 月 8 日（水）
15：00～16：30
会 場：株式会社豊田自動織機長草工場（愛知
県大府市）

参加者：27 名

第 2 回

デンソー工場見学会（経営工学 100 年周期記念
行事）

日 時：平成 21 年 11 月 6 日（金）

14：30～16：30

会 場：株式会社デンソー高棚製作所（愛知県

安城市）

参加者：27 名

第 3 回

日 時：平成 22 年 3 月 3 日（水）

14：50～16：30

会 場：三菱電機株式会社名古屋製作所（愛知
県名古屋）

参加者：29 名

⑧ 支部所属会員数（平成 22 年 3 月末）

正会員数 137 名 学生会員数 10 名

賛助会員数 6 社

7. 北陸支部

一石川県、富山県、福井県、新潟県、長野県

支部長：中村俊介（株式会社東振精機）

副支部長：中本義徳（金沢星稜大学）

監 事：藺森成輝（株式会社石川製作所）

西端 敏（金沢大学）

事務局：〒921-8601

石川県金沢市久安 2-270

金沢工業高等専門学校

グローバル情報工学科内

事務局担当者名 中野 真

TEL：076-248-9630

FAX：076-248-5548

e-mail：mnakano@neptune.kanazawa-it.ac.jp

http：

//www.jimanet.jp/office/branch/

hoku-riku/index.html

① 平成 21 年度支部総会

日 時：平成 21 年 6 月 27 日（土）

14：00～15：00

会 場：IT ビジネスプラザ武蔵 5F 研修室

出席者：28 名（委任状 15 名を含む）

1) 議題

(1) 平成 20 年度事業報告

(2) 平成 20 年度決算報告

- (3) 平成21年度事業計画案
- (4) 平成21年度支部予算案
- (5) 平成21年度支部役員案
- (6) その他

② 運営委員会

1) 第1回

日 時：平成21年6月2日（火曜日）
18：00～20：00

会 場：金沢工業大学14-302-2 会議室

出席者：9名

2) 第2回

日 時：平成21年10月1日（木曜日）
18：00～20：00

会 場：金沢工業大学14-302-2 会議室

出席者：7名

3) 第3回

日 時：平成21年11月29日（日曜日）
10：00～12：00

会 場：長岡技術科学大学

出席者：6名

③ 定例セミナー

第1回

日 時：平成21年6月27日（土曜日）
15：30～16：30

会 場：IT ビジネスプラザ武蔵5F 研修室

題 名：医療法人における経営改革事例

講 師：阿部 究（芳珠記念病院）

参加者：13名

第2回

日 時：平成22年1月9日（土曜日）
17：30～18：30

会 場：石川四高記念文化交流館2F

多目的利用室3

題 名：小松電子株式会社における四画面思考の
取り組み

講 師：滝川 洋（小松電子株式会社）

参加者：9名

第3回

日 時：平成22年3月7日（日曜日）
15：30～16：30

会 場：石川県生涯学習センター3F35号室

題 名：私の歩んだ道－自分づくりのマーケ
ティング－

講 師：植村まゆみ（ジョブカフェ石川）

参加者：17名

④ 課題別研究会

第1回

日 時：平成21年9月26日（土曜日）
13：00～16：30

会 場：石川県地場産業センター本館3F
第6研修室

題 名：未経験製品のコスト見積りシステムの構築

発表者：太田詩朗（株タガミ・イーエクス）

半井悠太（金沢工業大学大学院）

題 名：図面イメージ関連作業の短縮

発表者：石森 学（澁谷工業株）

題 名：個別原価の早期把握

発表者：村田康行（高松機械工業株）

題 名：新製品の原価差異の見直し

発表者：米田秀樹（高松機械工業株）

山本泰弘（金沢工業大学大学院）

題 名：部品加工計画の最適化

発表者：森 裕之（株東振テクニカル）

門野 祐紀（金沢工業大学大学院）

題 名：足回り部品の開発期間短縮

発表者：嶋橋 聡（株板尾鉄工所）

題 名：中物造型ライン小日程計画の時間短縮

発表者：石原英行（津田駒工業株）

：安澤翔太（金沢工業大学大学院）

題 名：大型NC円テーブルの原価低減

発表者：安田健一（津田駒工業株）

題 名：機械加工完了日遵守

発表者：親 宏一（津田駒工業株）

参加者：36名

第2回

日 時：平成21年11月28日（土曜日）

会 場：磨き屋一番館（事業所）

参加者：9名

第3回

日 時：平成21年11月28日（土曜日）

会 場：玉川堂（事業所見学）

参加者：9名

第4回

日 時：平成21年11月28日（土曜日）

会 場：燕市産業資料館（事業所見学）

参加者：9名

⑤ 若手交流会・学生研究発表会

1) 第1回若手交流会

日 時：平成21年7月28日（火曜日）

13：00～15：00

会 場：金沢工業大学67号館315号室

題 名：フェライトビーズ装着パワー

MOSFE新規流動品のクレーム発生防止

発表者：堀 臨直（石川サンケン㈱）

門野祐紀（金沢工業大学大学院）

題 名：通常品の不具合流出防止のための

仕組み作り

発表者：榊井浩二（㈱北菱）

石川智康（金沢工業大学大学院）

横山準之介（金沢工業大学大学院）

題 名：ブルトラックフレーム製造移管の

ための品質管理

発表者：上納秀樹（㈱タガミ・イーエクス）

山本泰弘（金沢工業大学大学院）

長澤直人（金沢工業大学大学院）

参加者：37名

2) 第2回若手交流会

日 時：平成22年2月9日（火曜日）

13：00～17：00

会 場：澁谷工業株式会社本社MCセンター

3Fホール

題 名：個別受注生産型産業におけるリードタイム短縮

発表者：石森 学（澁谷工業㈱）

灘地康生（高松機械工業㈱）

宮村和義（津田駒工業㈱）

石川智康（金沢工業大学大学院）

半井悠太（金沢工業大学大学院）

横山準之介（金沢工業大学大学院）

題 名：個別受注生産型産業におけるリードタイム短縮

発表者：高田 充（㈱北菱）

安田健一（津田駒工業㈱）

山越和也（㈱タガミ・イーエクス）

安澤翔太（金沢工業大学大学院）

長澤直人（金沢工業大学大学院）

舟橋直正（金沢工業大学）

題 名：部品加工会社（仕入先）における業務のリードタイム短縮

発表者：石森 学（澁谷工業㈱）

石川智康（金沢工業大学大学院）

題 名：自動化装置付CNC旋盤製作のリードタイム短縮

発表者：灘地康生（高松機械工業㈱）

半井悠太（金沢工業大学大学院）

題 名：組立ラインサイドへの供給部品の適正化（金沢工業大学大学院）

発表者：宮村和義（津田駒工業㈱）

横山準之介（金沢工業大学大学院）

題 名：A製品ラインの見える化と工数低減

発表者：高田 充（㈱北菱）

長澤直人（金沢工業大学大学院）

題 名：クランクシャフト加工ラインリードタイム短縮

発表者：安田健一（津田駒工業㈱）

舟橋直正（金沢工業大学）

題 名：新型クランパーの原価低減及びリードタイム短縮

発表者：山越和也（㈱タガミ・イーエクス）
安澤翔太（金沢工業大学大学院）

参加者：37名

3) 学生研究発表会

日 時：平成22年3月7日（日曜日）

13：30～15：30

会 場：石川県生涯学習センター2F35号室

発表件数：8件

参加者：17名

⑥ 懇親会

1) 第1回

日 時：平成21年6月27日（土曜日）

会 場：近江町食堂

参加者：11名

2) 第2回

日 時：平成21年11月28日（土曜日）

会 場：北野水産

参加者：9名

3) 第1回

日 時：平成22年1月9日（土曜日）

会 場：鏑木商舗

参加者：8名

⑦ 支部所属会員数（平成22年3月末）

正会員数 51名、名誉会員数 0名、

学生会員数 18名、賛助会員数 0社

8. 関西支部

—大阪府、京都府、兵庫県、和歌山県、奈良県、
滋賀県

支部長：長沢啓行（大阪府立工業高等専門学校）

副支部長：大坂吉文（住金マネジメント㈱）

監 事：久米靖文（近畿大学）

谷彰三（シャープ㈱）

事務局：〒599-8531

堺市中区学園町 1-1

大阪府立大学大学院 工学研究科

電気情報システム工学分野 内事務局担当者名

平林直樹，森澤和子

TEL：072-254-9348

FAX：072-254-9915

E-mail：jimawest@eis.osakafu-u.ac.jp

<http://www.jimanet.jp/office/branch/kansai/>

① 平成21年度支部総会

日 時：平成21年6月13日（土）

14：30～19：15

会 場：ダイキン情報システム㈱ 会議室

出席者：23名

1) 総会（14：30～15：00）

(1) 平成20年度事業報告

(2) 平成20年度収支決算報告

(3) 平成20年度会計監査報告

(4) 平成21年度事業計画案

(5) 平成21年度収支予算案

(6) 役員異動

(7) その他

2) 特別講演（15：00～16：30）

会 場：ダイキン情報システム㈱ 会議室

題 名：急変する国内外情勢と経営戦略

講 師：西山輝（㈱ビーエスオー）

参加者：23名

3) 懇親会（17：15～19：15）

会 場：三井ガーデンホテル大阪淀屋橋

参加者：15名

② 運営委員会

1) 第1回

日 時：平成21年6月13日（土）

16：30～16：40

会 場：ダイキン情報システム㈱ 会議室

出席者：19名

2) 第2回

日 時：平成21年9月12日（土）

17：00～17：25

会 場：ダイキン情報システム㈱ 会議室

出席者：15名

3) 第3回

日 時：平成21年10月24日（土）

17：05～17：20

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

出席者：12名

4) 第4回

日 時：平成21年12月12日（土）

17：00～17：20

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

出席者：16名

5) 第5回

日 時：平成22年2月27日（土）

16：55～17：35

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

出席者：14名

6) 第6回

日 時：平成22年4月10日（土）

17：05～17：25

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

出席者：12名

③ 定例セミナー

第1回

日 時：平成21年10月24日（土）

14：00～17：00

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

題 名：業務文書処理への自然言語処理の応用

講 師：守安隆（東芝ソリューション(株)）

題 名：機械生産における組立精度と運動
精度について

講 師：杉村延広（大阪府立大学）

参加者：22名

第2回

日 時：平成22年2月27日（土）

14：00～17：00

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

題 名：積水化学グループのモノづくり革新

講 師：沼田雅史（積水化学工業(株)）

題 名：サプライチェーンマネジメントにお
ける同時最適化手法

講 師：西竜志（大阪大学）

参加者：21名

④ 事例研究会

第1回

日 時：平成21年9月12日（土）

14：00～17：00

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

題 名：材料取り合わせにおける歩留り向上
に向けての取り組み

講 師：豊田丈輔（住友林業情報システム
(株)）

題 名：何故?! 日本の顧客は大手SIerに
予算以上の膨大なIT投資を虐げら
れるのか?

講 師：杉浦亘（(株)シンプル）

参加者：16名

第2回

日 時：平成21年12月12日（土）

14：00～17：00

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

題 名：香川の観光の課題

講 師：武本哲史（香川県大阪事務所）

題 名：技術を活かす経営を考える

講 師：宮田秀典（(株)キュービック）

参加者：15名

第3回

日 時：平成22年4月10日（土）

14：00～17：00

会 場：ダイキン情報システム(株) 会議室

題 名：弱小ソフトウェア開発会社が目指す
FREEへの挑戦

講 師：吉川徹（(株)スリート）

題 名：仕事は創造するもの ～ノーと言わ
ない企業経営～

講 師：生駒京子（(株)プロアシスト）

参加者：14名

⑤ 平成21年度卒業論文・修士論文発表会

日時：平成22年3月4日（木）

10：30～17：00

会場：近畿大学本部キャンパス 38号館

多目的利用室

発表件数：14件（卒業論文11件、

修士論文3件）

参加者：44名（学生32名、教員11名、

一般1名）

「関西支部優秀学生発表賞」受賞者：

高山比福（摂南大学）

福井宏和（摂南大学）

松永洋祐（大阪府立大学）

山本剛史（大阪府立大学）

⑥ 工場見学会

日時：平成22年1月20日（水）

14：00～17：45

会場：パナソニック株式会社AVCネットワー

クス社 システム事業グループITプロ

ダクツ事業部 神戸

参加者：17名

⑦ 支部所属会員数（平成22年3月末）

正会員数 261名、名誉会員数 4名、

学生会員数 45名、賛助会員数 6社

9. 中国四国支部

一鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、
愛媛県、高知県、徳島県

支部長：大橋 和正（岡山大学）

副支部長：金川 明弘（岡山県立大学）

宋 相戴（広島工業大学）

錦織 昭峰（県立広島大学）

坂谷 眞司（マツダ（株））

監事：高橋 勝彦（広島大学）

松富 達夫（近畿大学）

事務局：〒739-0321 広島市安芸区中野 6-20-1

広島国際学院大学情報デザイン学部

事務局担当者名：神垣 太持

TEL: 082-820-2650

FAX: 082-820-2640

E-mail: cs.jima@gmail.com

<http://www.jimanet.jp/office/branch/chugoku-shiko/ku/index.html>

① 支部総会

日時：平成21年5月22日（金）

13:45～15:00

会場：マツダ株式会社本社 203 会議室

出席者:64名（委任状48名を含む）

議題：

平成20年度支部事業報告

平成20年度支部決算報告

平成21年度役員

平成21年度支部事業計画

平成21年度支部予算

支部規約の変更

その他

② 運営委員会（支部役員会、幹事会）

支部役員会

日時：平成21年5月22日（金）

13:45～15:00

会場：マツダ株式会社本社 203 会議室

出席者:37名（委任状18名を含む）

議題：総会と同じ

支部幹事会

1) 第1回

日時：平成21年5月22日（金）

12:00～13:30

会場：マツダ株式会社 204 会議室

出席者：10名

2) 第2回

日時：平成21年12月2日（水）

12:10～13:00

会 場：広島国際学院大学立町キャンパス

出席者：10名

3) 第3回

日 時：平成22年3月6日(土)

12:00~13:00

会 場：県立広島大学広島キャンパス

出席者：9名

③ 経営工学定例セミナー

日 時：平成21年12月2日(水)

15:00~16:20

演 題：「工場は工夫の場：鉄と IE(Industrial Engineering)・QC(Quality Control)-つながりの発見」

講 師：山根 明 氏

(JFE スチール西日本製鉄所(株)

企画部 IE ソリューション室室長)

会 場：広島国際学院大学 立町キャンパス

参加者：20名

④ 講演会

1) 第1回

日 時：平成21年5月22日(金)

15:15~16:45

演 題：「鉄鋼業におけるサプライ・チェーン・マネジメント」

講 師：谷崎 隆士氏(近畿大学工学部)

会 場：マツダ株式会社 201 会議室

参加者：20名

2) 第2回

日 時：平成21年8月25日(火)

15:00~16:30

演 題：「マツダスタジアムの建設の経緯と概要等について」

講 師：中川 利國氏

(広島市都市活性化局都心再開発部新球場調整担当課長)

会場：マツダ株式会社 201 会議室

参加者：15名

3) 第3回

日 時：平成21年12月11日(金)

16:00~17:30

演 題：「BATCH SCHEDULING TO MINIMIZE TOTAL ACTUAL FLOW TIME」

講 師：Abdul Hakim Halim 氏

(Department of Industrial Engineering Institut Teknologi Bandung, Bandung, INDONESIA)

会 場：広島国際学院大学立町キャンパス

参加者：15名

⑤ 工場見学

日 時：平成22年3月31日(水)

11:15~15:45

見学場所：サッポロワイン(株)岡山ワイナリー
カバヤ食品(株)岡山工場

参加者：12名

⑥ 研究論文発表会

日 時：平成21年12月2日(水)

10:00~14:40

会 場：広島国際学院大学立町キャンパス

発表件数：7件

参加者：22名

⑦ 学生論文発表会

日 時：平成22年3月6日(土)

11:00~16:00

会 場：県立広島大学広島キャンパス

発表件数：12件

参加者：35名

⑧ 支部表彰

平成22年3月6日(土)

優秀研究発表賞 4名

大畑 秀之、西山 知沙、渡邊 誠、川崎 雅也

研究発表賞 7名

阿部 博子、仲 知美、中邑 麻衣、小川 泰正、

太田 俊介、渡辺 大、落合 紘一

支部長賞 5名

太田 俊介、小川 泰正、川崎 雅也、渡辺 大、

落合 紘一

⑨ 支部所属会員数(平成22年3月末)

正会員 113名、名誉会員 1名
賛助会員 4社、学生会員 23名
正会員（賛助代表） 2名

会 場：福岡工業大学内
参加者：12名

10. 九州支部

一福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄

支部長：赤木文男（福岡工業大学）

副支部長：泉 英明（総合政策研究所）

河内明人（㈱ベスト電器）

国狭武己（九州産業大学）

宋 宇（福岡工業大学）

監 事：太田能史（太田総合経営研究所）

田嶋拓也（福岡工業大学）

事務局：〒811-0295

福岡市東区和白東3-30-1

福岡工業大学情報工学部

システムマネジメント学科内

事務局担当者名 赤木文男

TEL:092-606-3131

FAX:092-606-0756

E-mail:kanjim@fit.ac.jp

<http://www.fit.ac.jp/~akagi/JIMA/>

① 平成21年度支部総会

日 時：平成21年4月18日（土）

13:20～14:20

会 場：福岡工業大学B棟8階演習室

出席者：26名(委任状13名を含む)

1) 議題

- (1) 会員在籍状況・入退会状況報告
- (2) 平成20年度事業報告
- (3) 平成20年度会計（決算）報告
- (4) 支部役員の件
- (5) 平成21年度事業計画
- (6) 平成21年度予算
- (7) その他
- (8) 総会終了後表彰

2) 懇親会 17:00～19:00

② 運営委員会（支部幹事会）

1) 第1回

日 時：平成21年7月11日(土)

12:40～13:40

会 場：九州産業大学1号館6階演習室

出席者：15名(委任状6名を含む)

2) 第2回

日 時：平成21年10月17日(土)

12:40～13:40

会 場：福岡工業大学B棟8階演習室

出席者：13名(委任状3名を含む)

3) 第3回

日 時：平成21年12月12日(土)

12:40～13:40

会 場：九州産業大学1号館10階会議室

出席者：20名(委任状7名を含む)

4) 第4回

日 時：平成22年4月17日(土)

12:00～13:10

会 場：福岡工業大学B棟8階ゼミ室

③ 定例セミナー

第1回

日 時：平成21年10月17日（土）

13:50～17:00

会 場：福岡工業大学B棟8階演習室

第1発表 13:50～14:50

題 名：視覚障害者と晴眼者の音源定位特性の差異に
関する検討

講 師：藤井厚紀(福岡工大短期大学部)

第2発表 14:55～15:55

題 名：低炭素社会の効率的冷房の実現に向けて

講 師：上田文人(福岡工業大学)

第3発表 16:00～17:00

題 名：中国中小企業のコーポレート・ガバナンスについて

講 師：小山田泰洋(九州産業大学大学院)

参加者：17名

第2回

(日本生産管理学会九州支部(JSPM)と共催)

日時：平成21年12月12日(土)

13:50～17:10

会場：九州産業大学1号館10階

第1発表 13:50～14:50

題名：現場稼働率の見方・使い方ー稼働率から見えるものー

講師：泉英明(総合政策研究所)

第2発表 15:00～16:00(JSPM 会員)

題名：グリーン⇔ゴールデンマーケティングと生産管理

講師：斎藤実男(九州産業大学)

第3発表 16:10～17:10

題名：新たな海洋マネジメントの動きについて

講師：中川智治(福岡工業大学)

参加者：18名

④ 研究会

第1回

日時：平成21年4月18日(土)

14:30～16:40

会場：福岡工業大学B棟8階演習室3

第1発表 14:30～15:30

題名：小売業売場生産性に関する研究

講師：田嶋拓也(福岡工業大学)

第2発表 15:40～16:40

題名：成長する企業組織のあり方

講師：河内明人((株)ベスト電器)

参加者：14名

第2回

日時：平成21年7月11日(土)

14:00～16:10

場所：九州産業大学1号館6階演習室

第1発表 14:00～15:00

題名：老人福祉の現状と福祉施設の役割ー福祉施設サービスの品質向上ー

講師：大熊隆吉(特別養護老人施設長)

第2発表 15:10～16:10

題名：情報サービス産業界昨今

講師：石松健男(元安川情報システム(株))

参加者：12名

⑤ 第36回学生論文発表会

1) 発表会

日時：平成22年2月27日(土)

10:00～17:10

会場：福岡工業大学B棟8階演習室3

発表件数：15件

参加者：34名

2) 懇親会

会場：福岡工業大学内 17:30～19:30

参加者：20名

⑥ 見学会

日時：平成21年8月7日(金)

13:30～16:00

会場：トヨタ自動車九州(株)

参加者：10名

懇親会：17:00～19:00

黒崎駅前井筒屋屋上ビアガーデン

⑦ 学生会講演会

日時：平成21年12月1日(火)

14:45～16:15

会場：長崎総合科学大学8号館3階831室

題名：資材購買管理について

講師：国狭武己(九州産業大学)

⑧ 支部所属会員数(平成22年3月末)

正会員数 63名、名誉会員数 0、

学生会員数 10名、賛助会員数 1社

研究部会活動

1. KAIZEN and ERGONOMICS研究部会

(主査：三澤哲夫)

第1回 研究会

開催日：2009年5月16日(土) 15:00～16:00

場所：城西大学(埼玉県坂戸市)

テーマ：前年度をふまえての平成 21 年度活動方針および活動計画の確認

講師等：三澤哲夫

出席者：11名

第2回研究会

開催日：2009年6月12日（金）13:00～15:30

場所：産業技術総合研究所つくば中央（茨城県つくば市）

テーマ：「アクションチェックリストの検討」

講師等：松田文子、三澤哲夫、堀野定雄、堀江良典、

出席者：8名

第3回研究会

開催日：2009年7月18日（土）17:00～20:00

場所：千葉工業大学（千葉県習志野市）

テーマ：「異業種交流組織における人間工学改善サポートのあり方についての検討」

講師等：岸田孝弥、水野有希、竹内由利子

出席者：12名

第4回 夏期研修会

開催日：2009年8月19日（水）～21日（金）

場所：高崎経済大学・高崎アーバンホテル（群馬県高崎市）

テーマ：「中小企業における参加型 KAIZEN 実習および企業 PR の方法の検討」

講師等：大宮 登、竹内由利子、加藤麻樹、松田文子、水野有希、三澤哲夫

出席者：85名

第5回研究会（テクニカル・ビジット）

開催日：2009年10月16日（金）11:00～17:30

場所：食品工場・千葉工業大学（千葉県習志野市）

テーマ：「人間工学改善効果の評価手法について」

講師等：水野有希、松田文子

出席者：40名

備考：産業保健人間工学会・作業管理士生涯研修委員会と合同で開催。

なお、訪問先企業の要請により、企業名は非公開。

第6回事例発表会

開催日：2009年11月7日（土）10:00～11:30

場所：愛知工業大学（愛知県豊田市）

テーマ：「経営工学と人間工学ロードマップー2」

講師等：堀野定雄、岸田孝弥、ほか

出席者：9名

第7回研究会

開催日：2010年2月12日（土）14:00～16:30

場所：千葉工業大学（千葉県習志野市）

テーマ：「人間工学改善効果の評価手法について（まとめ）」

講師等：三澤哲夫、松田文子

出席者：6名

第8回 研究会

開催日：2010年3月13日（土）16:00～18:00

場所：長野県短期大学（長野県長野市）

テーマ：活動報告書（含学生研修）および次年度の計画についての検討

講師等：加藤麻樹、竹内由利子、三澤哲夫

出席者：7名

2.循環型サプライ・チェーン研究部会

（主査：開沼泰隆）

懇談会

開催日 平成 21 年 8 月 10 日 19:00～21:00

場所 Nan Yang Hotel（西安）

内容

第2回 ISCM に関する総括と第3回開催準備について
スケジュール調整

開催日 平成 21 年 11 月 26 日 13:00～16:00

場所 神戸大学

内容

Luk Van Wassenhove(INSEAD) 教授招聘シンポジウム共
催のスケジュールの検討

講演会

開催日 平成 22 年 5 月 1 日 13:00～17:00

場所 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス

講師

(1)Stephen M. Disney 先生 (Cardiff Business School, Wales,
UK)

“The Dynamics of Material Flows in Supply Chain”

(2)片山直登 先生(流通経済大学)

“ロジスティクスネットワーク設計問題”

3. イノベーションとマネジメント研究部会

(主査: 能勢豊一)

(1)開催日時: 2009年7月18日(土) 研究会 14:00~16:45
夕食会 17:00~17:45

開催場所: 常翔学園 大阪センター 303室

テーマ1: 「新型インフルエンザとセキュリティ・マネジメント」

テーマ1 講師: 高瀬 宜士 (帝塚山大学)

テーマ2: 「情報システム監査における経営工学の役割」

テーマ2 講師: 謝 暁峰 (大阪工業大学)

参加者: 9名

(2) 開催日時: 2009年12月3日(木) 10:30~12:10

開催場所: 東北大学・片平さくらホール 1N1室

統一テーマ: 経営の高度化・経営科学の実質化

テーマ1: 「ものづくりからコストづくりへの俯瞰的把握の仕組み」

テーマ1 講師: 能勢 豊一 (大阪工業大学)

テーマ2: 「製品設計情報と工程設計情報の連携による製品設計法の開発」

テーマ2 講師: 荒川雅裕 (関西大学)、玉木 欽也 (青山学院大学)

テーマ3: 「ハイブリット生産のための ERP 大学院授業システムの開発」

テーマ3 講師: 孫晶 (青山学院大学) 他 8名

テーマ4: 「新企業マネジメントフレームワーク の試論」

テーマ4 講師: 松井 正之 (電気通信大学)

テーマ5: 「産学診-官ネットワークによる生産工程管理者育成プログラム開発の試み」

テーマ5 講師: 石井 和克 (金沢工業大学)他 2名

参加者: 16名

(3) 開催日時: 2009年12月3日(木) 16:50~18:10

開催場所: 東北大学・片平さくらホール A・B室

討論テーマ: 「横幹科学技術は“ものづくり敗戦”を防ぐことができるか」

司会: 能勢 豊一 (大阪工業大学)

参加者: 32名

(4) 開催日時: 2009年12月19日(土) 研究会 13:30~17:00

開催場所: 常翔学園 大阪センター 302室

テーマ1: 「第3回横幹コンファレンスを終えて—ブレイクスルー経営を考える—」

テーマ1 講師: 能勢 豊一 (大阪工業大学)

テーマ2: 「生産システムの将来展望 —VFMSによるシミュレーション—」

テーマ2 講師: 浅見 登 (NETS New Technology Systems)

参加者: 28名

(5) 開催日時: 2010年1月30日(土) 13:30~14:30

開催場所: 大阪大学大学院 情報科学研究科 情報数理学専攻 情報科学研究科 B 棟 B211 セミナー室

テーマ: 「物流情報システムのフレキシブルネットワークモデルと最適化」

テーマ講師: 玄 光男 ((財)ファジィシステム研究所)

参加者: 9名

(6) 開催日時: 2010年2月12日(金) 研究会 13:00~17:00

開催場所: 九州産業大学 12号館 (情報科学部棟) 3階 12302 大会議室

テーマ1: 「ビジネスデザインにおけるイノベーション, マネジメント」

テーマ1 講師: 能勢豊一 (大阪工業大学)

テーマ2: 「情報品質のマネジメントに関する- 考察-」

テーマ2 講師: 稲永健太郎(九州産業大学)

テーマ3: 「主観的知識の体系的モデル化に向けて - 心の法則の顕現化-」

テーマ3 講師: 横田将生(福岡工業大学)

テーマ4: 「食の安心と正当性—レピュテーションマネジメントと危機広報」

テーマ4 講師: 山田啓一(中村学園大学)

テーマ5: 「総合討議」

テーマ5 講師: 山川 典宏(九州産業大学)

参加者: 10名

(7) 開催日時: 2010年3月26日(土) 研究会 14:30~17:30

開催場所: 東洋大学 白山キャンパス 1号館 1202 教室

テーマ1: 「ブレイクスルー思考の内部監査への適用可能性について」

テーマ1 講師：島田裕次（東洋大学教授・金融庁情報統括責任者補佐官）

テーマ2：「ブレイクスルー経営の設計と分析」

テーマ2 講師：能勢 豊一（大阪工業大学）

参加者：9名

4. SCM時代の製造マネジメント研究部会

(主査：黒田 充)

第22回研究会

開催日：2009年4月3日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：グリーンSCM構築への取り組み

講師等：関根史磨氏（花王）

出席者：52名（大学9、起業43）

第23回研究会

開催日：2009年5月29日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：プロセス産業を対象とした生産スケジューリング
のアクティビティモデリング

講師等：北島楨二氏（東京農工大学大学院）

出席者：21名（大学6、起業15）

第24回研究会

開催日：2009年6月19日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：現場業務からみたSCMの課題～なぜ失敗事例が発生しているのか～

講師等：石野智子氏（日立製作所）

出席者：38名（大学11、起業27）

第25回研究会

開催日：2009年7月24日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：受注生産における日次MRPの実際

講師等：伊藤大介氏（オークマ）

出席者：33名（大学9、起業24）

第26回研究会

開催日：2009年9月4日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：NECパソコン事業におけるSCM改革の取り組み事例

講師等：若月新一氏（NEC パーソナルプロダクツ）

出席者：32名（大学7、起業25）

第27回研究会

開催日：2009年10月23日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：需給マネジメント法とそのポストERP/SCM用ツール

講師等：松井正之氏（電気通信大学）

出席者：25名（大学9、起業16）

第28回研究会

開催日：2009年11月12日（木）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：経営目標と現場の努力を結ぶ「TPマネジメント」

講師等：秋庭雅夫氏（東京工業大学名誉教授）

出席者：17名（大学5、起業12）

第29回研究会

開催日：2009年12月18日（木）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：2009年ノーベル経済学賞受賞者ウイリアムソン教授の研究業績

講師等：加藤篤史氏（青山学院大学経営学部）

出席者：14名（大学7、起業7）

第30回研究会

開催日：2010年1月22日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル9階16会議室

テーマ：応答曲面法による部品在庫量の最適化

講師等：細田順子氏（日立製作所）

出席者：16名（大学6、起業10）

第31回研究会（通算200回記念研究会）

開催日：2010年3月20日（金）

場 所：青山学院大学総研ビル11階19会議室

統一テーマ：製造マネジメントの過去・現在・未来

講師等：黒田充氏（青山学院大学）、伊呂原隆氏（上智大学）、
西岡靖之氏（法政大学）、成松克己氏（東芝）

出席者：63名（大学24、起業39）

5. 予測市場と集合知活用研究部会

(主査: 水山 元)

第1回研究会

開催日: 2009年7月24日(金) 13:30~17:00

場 所: 青山学院大学総研ビル9階16会議室

講師等: 佐藤哲也氏(静岡大学)、鈴木健氏(東京大学大学院)、高娃・小嶋耕作・関庸一各氏(群馬大学)、前田悠因・水山元各氏(京都大学大学院)

出席者: 35名

第2回研究会

開催日: 2009年11月21日(土) 13:30~17:00

場 所: 駒澤大学 駒沢キャンパス 1号館2階1-201 教場

講師等: 山口浩氏(駒澤大学)、岡村秀一郎・勅使河原元各氏(野村総合研究所)、石川浩一郎氏(青山学院大学・慶應義塾大学)、曹徳弼氏(慶應義塾大学)、水山元(京都大学)

出席者: 27名

第3回研究会

開催日: 2010年3月5日(金) 14:00~17:30

場 所: 芝蘭会館別館(国際交流会館) 研修室

講師等: 松林伸生氏(慶應義塾大学)、池田心氏(北陸先端科学技術大学院大学)、岡村秀一郎・勅使河原元各氏(野村総合研究所) 小松俊之・水山元各氏(京都大学)

出席者: 19名

収支決算の概要

(継続)

「KAIZEN and ERGONOMICS」研究部会

補助金額 70,000円

執行金額 70,000円

「循環型サプライ・チェーン」研究部会

補助金額 95,000円

執行金額 95,000円

「イノベーションとマネジメント」研究部会

補助金額 85,000円

執行金額 85,000円

「SCM時代の製造マネジメント」研究部会

補助金額 100,000円

執行金額 100,000円

(新設)

「予測市場と集合知活用」研究部会

補助金額 50,000円

執行金額 50,000円

以上 5研究部会

補助金額合計 400,000円

執行金額合計 400,000円

(5) 内外の関連機関との連携及び交流(定款5条5号)

活動報告

1. 国際会議及び協賛学会情報を学会ホームページ及びメールマガジンにより提供した。
2. IFPR(ICPR)に関する第20回中国会議の開催に協力した。また第21回ドイツ会議開催の案内を行った。
3. APIEMS(第11回会議)の広報を行った。
4. 横断型基幹科学技術研究団体連合(横幹連合)へ協力した。
5. 日本技術士会とCPD活動で連携した。
6. 日本IE協会との連携情報を提供した。
7. 中小企業診断協会との連携情報を提供した。
8. 日本技術者認定機構(JABEE)へ協力した。
9. 日本工学教育協会へ協力した。
10. 日本工学会へ協力した。

(6) その他前条の目的を達成するために必要な事業(定款5条6号)

特になし

II. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

平成 22 年度 3 月末現在

職名	常非別	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	能勢豊一	平成 21 年 5 月 16 日	業務の総括	無	大阪工業大学教授	
副会長	〃	大場允晶	〃	会長の補佐	〃	日本大学教授	
副会長	〃	渋谷貞雄	〃	会長の補佐	〃	渋谷経営技術研究所所長	
理事	〃	開沼泰隆	〃	庶務	〃	首都大学東京准教授	
理事	〃	河野宏和	〃	国際渉外	〃	慶応義塾大学教授	
理事	〃	曹 徳弼	〃	表彰、研究	〃	慶応義塾大学教授	
理事	〃	椎原正次	〃	支部・JABEE	〃	大阪工業大学准教授	
理事	〃	斎藤 文	〃	会員、調査	〃	産業能率大学教授	
理事	〃	関 庸一	〃	編集論文誌	〃	群馬大学教授	
理事	〃	八巻直一	〃	企画行事、人材育成	〃	静岡大学教授	
理事	〃	水山 元	〃	編集システム誌	〃	京都大学講師	
理事	〃	飯島正樹	〃	大会	〃	愛知学院大学教授	
理事	〃	金子勝一	〃	財務	〃	山梨学院大学教授	
監事	〃	高橋勝彦	〃	監 査	〃	広島大学教授	
監事	〃	松丸正延	〃	同 上	〃	東海大学教授	

(2) 職員に関する事項

平成 22 年 3 月末現在

職名	常非別	氏名	担当就任年月日	担当業務	業務委託費	備考
担 当	常 勤	山本直志	平成 21 年 7 月 1 日	会員・理事会業務		
	常 勤	金村香奈	平成 20 年 4 月 1 日	会計		
	常 勤	大川敏夫	平成 20 年 4 月 1 日	財務		
	非常勤	加藤貞夫	平成 20 年 4 月 1 日	庶務		

(3) 会議等に関する事項

1) 理事会

平成 21 年度の活動として、学会財政の健全化と運営の効率化を図りつつ産学協同、学会交流の強化、会員増加、会員へのサービスの好適化、公益法人化を目指し下記の事業を執行した。

開催（回数、年月日、場所）、議事事項、会議の結果

第 30 期第 1 回

平成 20 年 7 月 25 日（土）14:00~18:00

日本大学経済学部 3 号館 4 階会議室

議決事項

1. 入退会の件

以上について全会一致で承認・可決した。

協議事項

1. 第 30 期委員会名簿について
2. 経営工学 3 団体連携事業・行事の推進について
3. 学会誌寄贈依頼について
4. 新法人化について
5. 特別委員会の設置について

以上 5 件について協議した。報告事項は 6 件である。

第 30 期第 2 回

平成 21 年 9 月 5 日（土）13:00~17:00

日本大学経済学部 3 号館 4 階会議室

議決事項

1. 第 1 回議事録・理事会だよりの件
2. 入退会の件

以上 2 件について全会一致で承認・可決した。

協議事項

1. 第 30 期委員会名簿について
2. 会員データベースについて
3. FMES 事務局について
4. 新法人について

以上 4 件について協議した。報告事項は 4 件である。

第 30 期第 3 回

平成 20 年 11 月 6 日（金）18:00~21:00

愛知学院大学 楠元校舎 歯学部第 2 会議室

議決事項

1. 第 2 回議事録・理事会だよりの件
 2. 入退会の件
 3. 「理事会だより」を経営システム誌に掲載する件
- 以上 3 件について全会一致で承認・可決した。

協議事項

1. 論文誌・システム誌寄贈について
2. 公益法人について
3. 第 30 期委員会名簿について
4. 会員データ管理について
5. メールマガジン運用細則について

以上 4 件について協議した。報告事項は 3 件である。

第 30 期第 4 回

平成 22 年 1 月 23 日（土）14:00~17:00

常翔学園 大阪センター 3 階 304 教室

議決事項

1. 第 3 回議事録・理事会だよりの件
2. 入退会の件

以上 2 件について全会一致で承認・可決した。

協議事項

1. 規定類改定について
2. 論文誌英文号について
3. 経営システム誌規定改定について
4. 新法人移行に伴う新定款の提案について
5. 研究部門制導入に関わる今後の取組みについて
6. 60 周年記念事業について
7. 平成 22 年度予算編成について

以上 7 件について協議した。報告事項は 6 件である。

第 30 期第 5 回

平成 22 年 3 月 27 日（土）13:00~17:00

日本大学経済学部 3 号館 4F 会議室

議決事項

1. 第 4 回議事録・理事会だよりの件
2. 入退会の承認の件
3. 新定款の件
4. 著作権規定の件
5. 60 周年行事の件
6. 22 年度予算の件

7. 名誉会員候補の件

以上7件について全会一致で承認・可決された。

協議事項

1. 各賞選考について
2. ホームページ検討小委員会の設置について
3. メールマガジンについて
4. 研究部会設立と予算配分について
5. 論文誌投稿規定の改定について
6. バックナンバーのデータベース化について
7. 表彰規定の見直しについて
8. 規定・細則類について
9. 会員規定について
10. 公益目的支出計画について
11. 研究部門導入に伴う定款変更について

以上11件について協議した。報告事項は4件である。

第30期第6回

平成22年5月5日(水) 13:00~17:00

(株)国際文献印刷社 江戸川橋会議室

議決事項

1. 第5回理事会議事録・理事会だよりの件
2. 入退会の件
3. 定款(第3次案)の件
4. 論文誌執筆細則の件
5. 60周年表彰の件
6. 業務委託費の件

以上6件について全会一致で承認・可決された。

協議事項

1. 公益目的支出計画について
2. 一般法人化後の支部運営について
3. 規程・細則類について

以上3件について協議した。報告は1件である。

2) 総会

平成21年春季大会において開催され、以下の報告審議が行われる。

平成21年5月16日(土) 10:00~12:00 城西大学

報告事項

- 1) 平成20年度事業報告、平成20年度収支決算報告及び平成21年度学会賞、論文賞、論文奨励賞、特別賞報告
- 2) 監査報告
- 3) その他

審議事項

- | | |
|-------|--------------------|
| 第一号議案 | 平成20年度事業報告及び収支決算の件 |
| 第二号議案 | 平成21年度事業計画及び収支予算の件 |
| 第三号議案 | 第30期役員及び代議員選任の件 |
| 第四号議案 | 名誉会員推戴の件 |
| 第五号議案 | 規定一部変更の件 |
| 第六号議案 | 会費滞納者権利停止・除名予告の件 |
| 第七号議案 | その他 |

3) 表彰(選考)委員会

理事: 曹 徳弼

委員長: 稲田 周平

委員: 大野 勝久, 熊谷 敏, 三林 洋介, 関 庸一, 水山 元, 村木 正昭, 山本 久志

委員会の開催

第1回

開催日: 2009年11月07日(土) 12時10分~13時

場所: 愛知工業大学

議題:

- (1) 学会各賞の選考手順の確認
- (2) 選考日程の確認
- (3) 学会各賞の見直しについて

出席者: 曹, 稲田, 大野, 熊谷, 関, 水山, 村木, 山本

第2回

開催日: 2010年02月01日(月) 18時~20時

場所: 東京駅八重洲倶楽部

議題:

- (1) 学会賞候補者の絞り込み

- (2) 論文賞候補論文の選考
- (3) 論文奨励賞候補論文の選考
- (4) 経営工学実践賞の選考
- (5) 経営システム賞の選考

出席者：曹，稲田，村木，熊谷，三林，山本

第3回

開催日：2010年03月01日（月）17時～19時

場所：東京駅八重洲倶楽部

議題：

- (1) 学会賞の最終選考
- (2) 論文賞の最終選考
- (3) 論文奨励賞の最終選考
- (4) 優秀学生賞の選考経過確認
- (5) 学会各賞の制度見直しについて

出席者：曹，稲田，村木，熊谷，三林，山本

4) 各種委員会

1. 庶務委員会

庶務委員会 事業報告

理事：開沼泰隆

委員長：西口宏美

委員：大久保寛基，加藤麻樹，西岡久光
降旗徹馬，皆川健多郎

第1回

開催日 平成21年8月21日 15:00～16:30

場所 東海大学高輪キャンパス

議題

- 1) メールマガジンの編集・発行担当者の決定
- 2) 今後の委員会活動について
 - ・ホームページ
 - ・新法人化に向けた定款・規定・細則の改正案の検討
 - ・理事会の議事録作成、理事会だより作成

出席者 開沼、西口、加藤、降旗、西岡

第2回

開催日 平成21年11月7日 13:00～14:00

場所 愛知工業大学

議題

- 1) ホームページの改正に関する検討
- 2) メールマガ運用の問題点について
- 3) その他（規程類見直しスケジュール）

出席者 開沼、西口、大久保、加藤、降旗、西岡、皆川

第3回

開催日 平成22年2月19日 15:00～18:30

場所 東海大学高輪キャンパス新1号館

議題

- 1)規定・細則の改正
- 2)ホームページに関する委員会（調査委員会と合同）
- 3)メールマガ細則の改正（5月総会以降より文献社に依頼）
- 4)その他

出席者 開沼、西口、降旗、西岡、

第4回

開催日 平成22年3月15日 13:00～16:30

場所 東海大学高輪キャンパス新1号館

議題

- 1)規定・細則の改正
- 2)その他

出席者 開沼、西口、加藤、降旗、西岡

※ メールマガジン発行に関する検討および記事内容のチェックは、毎回発行前（1日、15日発行）メールで審議を行った。

2. 研究委員会

理事：曹 徳弼

委員長：中島 健一

委員：大成 尚、小島 貢利、鈴木 定省、北條 仁志、
降旗 徹馬、松林 伸生

第1回

開催日：2009年11月7日

場所：愛知工業大学

議題：

- (1) 第30期研究委員会方針について
- (2) 研究部門制導入について
- (3) その他

出席者：曹、大成、小島、鈴木、北條、降旗、松林、中島

第2回

開催日：2010年3月10日

場所：八重洲倶楽部

議題：

- (1) 新年度研究部会（継続・新規）の審査
- (2) 研究部門制導入について
- (3) その他

出席者：曹、大成、鈴木、降旗、松林、中島

3. 日本経営工学会論文誌編集委員会

理事： 関 庸一

委員長： 山本久志

副委員長：伊呂原 隆、後藤 正幸

委員：青木 洋貴、荒川 雅裕、稲田 周平、折登 由希子、
葛山 康典、辛島 光彦、三林 洋介、

新行内 康慈、鈴木 誠、鈴木 淳、竹本 康彦、水野 浩孝、
長塚 豪己、中出 康一、生田目 崇

- (1) 以下の11回編集委員会を開催し、論文の査読状況を確認するとともに、編集方針について協議した。
6月22日(月)、7月22日(水)、9月15日(火)、10月29日(木)、11月8日(日)、11月26日(木)、12月25日(金)、1月28日(木)、2月22日(月)、3月29日(月)、4月22日(木)
- (2) 日本経営工学会論文誌（Journal of Japan Industrial Management Association）和文号、Vol.60, No.1～No.6を冊子体として発行した。
全般論文2件
技術論文20件
提案論文3件
事例研究2件
原著論文（理論・技術）1件
- (3) 日本経営工学会論文誌（Journal of Japan Industrial Management Association）英文号、Vol.60, No.3E,6EをCD-ROMとして発行した。
招待論文5件
技術論文5件

4. 企画・行事委員会

5. 会員委員会

理事：斎藤文

委員長：吉本一穂

委員：赤坂信吾、荒川雅裕、市川博、中邨良樹、森史明
第1回

開催日：2009年9月25日（金）19:00～20:30

場所：早稲田大学創造理工学部（東京都・新宿区）

議題：(1)パンフレットの作成について

(2)会員データ管理の電子化（マイページ導入）
について

(3)賛助会員増加に向けた取り組みの検討

(4)正会員・学生会員増加に向けた取り組みの検討

出席者：斎藤、吉本、荒川、市川、中邨

第2回

開催日：2010年2月26日（金）18:00～20:00

場所：早稲田大学創造理工学部（東京都・新宿区）

議題：(1)会員規定の見直し

(2)賛助会員へのサービス拡大

出席者：斎藤、吉本、中邨、森

第3回

開催日：2010年3月15日～3月23日

場所：メール会議

議題：(1)名誉会員候補者の推薦について

(2)会員規定の見直し

(3)名誉会員追悼文執筆依頼者の選定

出席者：斎藤、吉本、赤坂、荒川、市川、中邨、森

6. 財務委員会

理事：金子勝一

委員長：石島 隆

委員：島田裕次、伊藤久司、田畑智章、野村高城

1) 監査会（計算書類、事業報告及び付属明細書の監査、会計士立会い）

- 2) 第1四半期毎の伝票検査と試算表の確認
- 3) 第2四半期毎の伝票検査と試算表の確認
- 4) 第3四半期毎の伝票検査と試算表の確認
- 5) 第4四半期毎の伝票検査と試算表の確認
- 6) 予算案の検討、決算処理
- 7) 公的目的支出計画の検討

7. 大会委員会

理事：飯島正樹

委員長：八木英一郎

委員：相浦宣徳、笈宗徳、木内正光、楠川恵津子、後藤正幸、小村和彦、白井裕

1) 研究発表大会、経営工学100年周期記念行事

● 平成21年度春季大会

日時：平成21年5月16日（土）～5月17日（日）

会場：城西大学 坂戸キャンパス

組織委員長：福島和伸

テーマ：「アジアの発展と人材育成の共同化」

● 平成21年度秋季研究大会

日時：平成21年11月7日（土）～11月8日（日）

会場：愛知工業大学 八草キャンパス

組織委員長：伊藤雅

テーマ：「ものづくりと知的財産管理」

2) 委員会開催報告

第1回

開催日：2009年9月19日（土）14:00～17:00

場所：城西大学

議題：秋季研究大会日程打合せ、他

出席者：飯島、八木、後藤、相浦、楠川、小村、木内、笈

第2回

開催日：2009年9月19日（土）14:00～17:00

場所：日本大学経済学部

議題：平成21年度秋季研究大会の最終打ち合わせ及びプログラム編成

出席者：飯島、八木、小村、笈、伊藤（開催校）

オブザーバー：加藤

第3回

開催日：2009年11月8日（日）13:00～14:00

場所：愛知工業大学（愛知県・豊田市）

議題：平成21年度秋季研究大会の報告及び平成22年度春季大会の申込日程の決定

出席者：飯島、八木、小村、笈、楠川、後藤

第4回 大会申込システム化打合せ

開催日：2009年12月17日（木）16:00～18:00

場所：国際文献印刷社（東京都・新宿区）

議題：大会申込のシステム化の打ち合わせ

出席者：飯島、八木、斉藤（会員委員会）、笠井、山本（事務局）

第5回

開催日：2009年3月26日（金）13:00～17:00

場所：東海大学高輪キャンパス

議題：平成22年度春季大会の最終打ち合わせとプログラム編成、大会発表資格について

出席者：飯島、八木、相浦、小村、笈、楠川、後藤、オブザーバー：加藤、山本、山本、水野

8. 国際・渉外委員会

理事 河野宏和（慶應義塾大学）

委員長 石井和克（金沢工業大学）

委員

大久保寛基（岡山大学）、中島健一（大阪工業大学）、篠田心治（東京理科大学）、山下裕丈（中部大学）、森澤和子（大阪府立大学）、菅原光政（岩手県立大学）、石井和克（金沢工業大学）、高桑力也（古河インフォメーション・テクノロジー(株)）、中山麻紀（日本光電工業(株)）、斎藤正武（中央大学（ボストン大学））

委員会

APIEMS、IFPR との連携、(社)日本技術士会、IE協会、中小企業診断協会との連携、国際会議の情報提供、他学会との共催・協賛事業の支援、経営システム誌の国際会議報告などについて、随時委員間にてメールでやりとりを行いました。

活動報告

1. 国際会議および協賛学会情報の提供

JIMA 会員の研究に関係すると思われる国際会議および国内協賛学会の案内を JIMA のホームページに掲載し、ほぼ 2 カ月に 1 回のペースで更新しました。また、国内共催、協賛学会の情報を逐次、JIMA のホームページに掲載すると共に会員メーリングリストによる回覧を行いました。

2. APIEMS への協力

Asia Pacific Industrial Engineering and Management Systems : 略称 APIEMS という環太平洋諸国の経営工学・IE 領域の学会連合の第 10 回大会が 2009 年 12 月に北九州市で開催されました。JIMA は、APIEMS の設立以来、その運営をサポートしており、現在では 7 名が board member として参画しています。APIEMS との連携については、ホームページに最新の情報を update しています。APIEMS では独自の英文論文誌 IEMS Journal を発行しており、JIMA 会員から毎号のように論文が投稿・掲載されています。JIMA からは Editor-in-chief として玄光男先生、Deputy Editor として河野宏和が editorial board に参画し、IEMS journal の編集と発行に積極的に協力しています。

3. 国際シンポジウムの開催

2009 年 7 月 30 日、大阪工業大学において、下記の講師を招いて、経営工学国際シンポジウムを開催しました。

テーマ：“The Future of Management – Beyond the Scientific Management of Frederick W. Taylor–”

(これからのマネジメント—F.W.テラーの科学的管理を振り返って—)

- “From New Taylorism to Human Sustainability – Extending management concepts outside industrial sector–”(新テラーリズムからヒューマンサステナビリティ)

Dr. Agostino VILLA (Politecnico di Torino : IFPR 前会長)

Dr. Teresa TAURINO (Politecnico di Torino)

- “Taming the Dragon – management education and training in China–”(ドラゴンを馴らす：中国におけるマネジメント教育と育成)

Dr. Christopher O' Brien (University of Nottingham :

IFPR 元会長)

- “Fraunhofer – doing applied research for industry since 60 years–”(フランホッファー：産業界への研究の応用と

60 年の歴史)

Dr. Lorenz Granrath (Fraunhofer-Gesellschaft)

本シンポジウムは、経営工学 100 年周期のイベントの一つとして、併せて JIMA の国際化を図るねらいで企画され、活発な討議が行われました。

4. IFPR (ICPR) に関する情報提供

International Foundation for Production Research : 略称 IFPR は 2 年に 1 回開催される International Conference on Production Research を主催する組織です。1977 年の東京大会以来 JIMA 会員が最も多く参加する国際会議になっています。JIMA からは 4 名の会員が board member、2 名が Fellow として参画しています。また、IFPR にはアジア・環太平洋 (IFPR-APR)、アメリカ (IFPR-AMR)、ヨーロッパ (IFPR-EAR) の 3 つの Region がありますが、アジア・環太平洋の Chairman も JIMA 会員で第 13 回 IFPR-APR の Regional Meeting が第 10 回 APIEMS (北九州市) と共同開催され、JIMA 会員 2 名の board member が参加しました。第 20 回 ICPR は上海 (中国) で 2009 年 8 月に開催されましたが、その時の IFPR 理事会と第 12 回 IFPR-APR Regional Meeting、第 13 回 IFPR-APR Meeting および第 21 回 ICPR (2011 年 7 月ドイツの Stuttgart で開催予定) の報告を IFPR(ICPR)専用ページに掲載すると共に経営システム誌第 19 巻 第 4 号にも報告しました。

5. 横断型基幹科学技術研究団体連合への協力

会員への情報提供サービス向上のために、専用 HP と会員メーリングリストを通じて情報提供を行っています。

6. IE 協会との連携

JIMA の支部レベルでより地域密着型で日常的な連携活動を進め、関西 IE 協会や日本 IE 協会と支部のレベルでの相互大会参加、JIMA の全国大会での IE レビュー誌頒布コーナー設置などを行いました。

7. 日本技術士会との連携強化

日本技術士会主催の Career Development Program に JIMA から専門分野の講師を派遣する協力活動を行いました。具体的には、下記の講師派遣を実施しました。

開催日：2010年4月8日

場所：日本技術士会荻手第二ビル（東京都港区虎ノ門）

題目：環境に調和した生産・物流システムと企業経営

講師：東京都市大学 環境情報学部 山田哲男先生

8. 経営システム誌への国際会議報告掲載

経営システム誌に、下記の通り国際会議報告の執筆を行いました（敬称略）。

・第19巻 第2号（2009年6月）

Symposium on Groupt Technology and Cullular Manufacturing（GT/CM 2009）参加報告
荒川雅裕（関西大学）

・第19巻 第3号（2009年8月）

米国における経営工学関連学会の動向
船木謙一（日立製作所）
2009年度「経営工学関連学会協議会25周年・経営工学100年周期」記念シンポジウム報告
竹安数博（大阪府立大学）
笥宗徳（成蹊大学）

・第19巻 第4号（2009年10月）

第20回 ICPR に参加して The Report of the 20th ICPR in Shanghai, China
石井和克（金沢工業大学）

・第19巻 第5号（2009年12月）

APMS2009 国際会議報告
梅田茂樹（武蔵大学）

・第19巻 第6号（2010年2月）

APIEMS2009 参加報告
山本久志（首都大学東京）

・第20巻 第1号（2010年4月）

The 2nd ISPIM Innovation Symposium (ISPIM: Internal Society for Professional Innovation Management) 参加報告
加藤浩一郎（金沢工業大学）

9. 経営システム誌編集委員会

理事：水山 元

委員長：葛山康典

副委員長：松林伸生、阿部圭司

委員：青木洋貴、井上一郎、小林稔、坂尾知彦、鈴木淳、竹田賢、力利則、中川義之、布瀬雅義、堀川三好、丸山友希夫、山田哲男、山本大介

第30期 第1回 経営システム誌編集委員会

日時：2009年7月17日(金) 18:00～20:40

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 14号館 1060室

議題：委員長の選出、役割分担

Vol19, No5 の企画他

第30期 第2回 経営システム誌編集委員会

日時：2009年9月11日(金) 18:30～20:40

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 14号館 1060室

議題：予算案の審議、web 上での業務フローの確認

Vol19, No4 の進捗確認

Vol19, No5,6 の企画他

第30期 第3回 経営システム誌編集委員会

日時：2009年11月8日(日) 11:00～12:30

場所：愛知工業大学 9号館

議題：Vol19, No5 の進捗確認

Vol20, No1 の企画について

規約類の整備について

経営システム賞の推薦について他

第30期 第4回 経営システム誌編集委員会

日時：2010年1月8日(金) 18:30～20:30

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 14号館 1046室

議題：Vol19, No6 の進捗確認

Vol20, No2 の企画について

著作権規定の整備について

表紙デザイン変更について

経営システム賞の推薦について他

第30期 第5回 経営システム誌編集委員会

日時：2010年3月12日(金) 18:30～20:00

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 14号館 1046室

議題：Vol20, No1 の進捗確認

Vol20, No3, No5 の企画について

月号表示の変更について他

10・JIMA/JABEE委員会

理事：椎原正次

委員長：四宮孝史

委員：荒川幸雄、岸田孝弥、堀江良典

1) 委員会の開催

第1回(MLによる審議)

開催日：平成21年10月9日(金)

議題：

A.報告事項

1. JABEE 臨時社員総会への出席について
2. FMES/JABEE 第51回会合への出席について

B.協議事項

1. 担当理事からのお願い
2. JABEE 委員会の活動について

第2回(MLによる審議)

開催日：平成22年3月31日(水)

議題：

A.報告事項

1. JIMA 理事会の報告
2. JABEE 創立10周年記念「報告と感謝の集い」への出席について
3. 一般社団法人日本技術者教育認定機構の臨時社員総会について
4. FMES/JABEE 第52回会合について
5. FMES/JABEE 第53回会合について
6. FMES/JABEE 第54回会合について

B.協議事項(敬称略)

1. 記念講演会の冊子について
2. 委員会活動の報告について
3. 次回の委員会開催予定について

11. 支部委員会

理事：椎原正次

委員長：三澤哲夫

委員：伊藤久司、熊谷 敏、関 哲人、長谷川徹也、平林直樹、森山弘海

1) 委員会の開催(兼 支部長との懇談会)

開催日：平成21年11月7日(土) 12:10~13:00

場所：愛知工業大学

議題：今後の大会開催支部の確認

支部委員会からの提案事項

出席者：椎原正次、三澤哲夫、伊藤久司、関 哲人、平林直樹 9支部長(含 代理人)

2) 申請書類等の検証(事業計画、決算・予算等)

3) 支部交付金・企画事業補助金の検討・理事会への申請

12. FMES特別委員会

理事：椎原正次

委員長：理事兼務

委員：大場允晶、開沼泰隆、河野宏和

1) FMES 代表者会議への出席

2) FMES 事務局の引き受けへの対応について

5) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当事項なし。

6) 契約に関する事項

該当事項なし。

7) 寄付金に関する事項

該当事項なし。

8) 主務官庁からの連絡事項

平成21年6月26日 平成20年度活動報告ならびに決算報告・平成21年度活動計画ならびに収支予算を提出

平成21年9月24日 大臣等交代に伴う兼職状況調査(照会) 9月24日回答

平成21年12月1日 政府関連公益法人の徹底的な見直しについて(周知)

平成21年12月7日 平成21年度特例民法法人概況調査(作業依頼) 12月18日回答

平成22年1月7日 平成20年度における国からの受託費について(照会) 1月8日回答

平成 22 年 1 月 12 日 政府関連公益法人の徹底的な見直し
について（作業依頼） 1 月 14 日回答

平成 22 年 1 月 29 日 平成 20 年度に独立行政法人からの補
助金等の交付により設置造成された基金について（照会） 1
月 29 日回答

平成 22 年 2 月 22 日 政府関連公益法人に関する基礎的調
査について（作業依頼） 2 月 22 日回答

平成 22 年 3 月 16 日 病原性微生物等の保管・管理の徹底及
び保有状況等の調査の実施について（調査依頼） 4 月 15
日回答

平成 22 年 3 月 19 日 公益法人における元国家公務員の職
員ポスト、嘱託職員ポスト及び非人件費ポストに関する調
査（作業依頼） 3 月 24 日回答

6) 収支計算書類に対する注記

9) その他重要事項

該当事項なし。

Ⅲ. 収支決算報告

(1) 財務諸表

- 1) 貸借対照表
- 2) 正味財産増減計算書
- 3) 財産目録
- 4) 財務諸表に対する注記
- 5) 平成 21 年度収支計算書